

はや12月。冬。山の木々も葉を落とし、きれいな枝ぶりが見えるようになりました。小枝の先にはもう春の準備が始まっています。

Newsletter

2006-12

なごり惜しくも、みなさんの大好きな坂本先生のレッスンは終わりました。いつも笑顔で迎えてくださり、音楽の中の大事なことを いっぱい教わりましたね。かの地でも、ますますご活躍されることと思います。



さて、今月から足立^{ちま}智真先生のレッスンです。

一見やさしそうやけど 相当厳しいので、家でもできるだけたくさん練習しとかないと コワイかもしれませんよ！

これを機会に、私も毎月ニュースレターを書きたいと思っています。音楽を科学的なアプローチでも学んでいってほしいと思っているからです。

ちま先生も、少しずつみなさんに作曲を教えてくださいたいと思います。これも科学的なアプローチのひとつです。



また、ちま先生は 人前で演奏される機会も多いので、その演奏のテクニクもどんどん吸収していってほしいと思います。

岡本芳雄

ちま 智真先生より

こんにちは。12月から葉子先生に代わってレッスンを受け持つことになりました足立 智真です。発表会で出会ったことはあるので顔は知っているけれど、お話をした子は少ないので私も緊張。

ドキドキ・・・

これから、ピアノのこと・他の楽器のこと・作曲のこと・みんなの学校のこと・・・たくさんおしゃべりをしたいなあと思っています。

そして、楽しいレッスンになるようにみんなと一緒に頑張りますので、どうぞよろしくお願いいいたします。

音楽の科学～その1～

「音」は、音の三要素と呼ばれている
大きさ・高さ・音色から出来ていて、
時間の経過と共に、様々に「音」を組み
合わせて リズム・メロディー・ハーモニー
(音楽の三要素)が作られます。
それらの組み合わせによって、たくさんの
ゴキゲンな音楽が生まれているのです。

